



2025年5月12日

各位

会社名 ニプロ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐野 嘉彦  
(コード番号：8086 東証プライム)  
問合せ先 専務取締役管理統括  
経営企画本部長 余語 岳仁  
(TEL 06-6310-6804)

## 業績予想と実績値との差異および剰余金の配当に関するお知らせ

2025年2月7日に公表した2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の通期連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2025年5月12日の取締役会において、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当について以下のように決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、本件は2025年6月26日開催予定の第72期定時株主総会に付議する予定です。

### 記

#### 1. 2025年3月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(2024年4月1日～2025年3月31日)

##### (1) 業績予想と実績の差異

(単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	645,000	32,500	22,300	15,800	96円88銭
実績値(B)	644,586	26,598	10,817	5,113	31円36銭
増減額(B-A)	△413	△5,901	△11,482	△10,686	—
増減率(%)	△0.1	△18.2	△51.5	△67.6	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	586,785	22,335	19,509	11,109	68円12銭

##### (2) 差異が生じた理由

売上高はほぼ想定通りに推移しましたが、安定供給強化の一環として自社製造品に係る在庫が増加したことから、未実現利益の控除額が約33.4億円に上りました。

加えてファーマパッケージング事業の業績が想定をさらに下回ったこと、世界経済の先行きに不透明感が増しており貸倒引当金を増額計上したこと、ジェネリック医薬品販売子会社の吸収合併を通じたグループ内再編により、一部製品グループについての集約や統合・終売を促進したこと等が営業利益の減少につながりました。

経常利益については、営業利益の未達に加え、為替差損約53.8億円の計上が減益の主要因となっております。また親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税等が約124.1億円と予想を大きく上回ったことに起因するものです。具体的には、減損損失等、税務上損金算入できない損失が増加し、繰延税金資産の計上ができなかったこと等に拠るものです。

## 2. 剰余金の配当について

### (1) 配当の内容

	決議内容	直近の配当予想 (2025年2月7日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たりの配当金	13円00銭	20円00銭	15円00銭
配当金の総額	2,128百万円	—	2,455百万円
効力発生日	2025年6月27日	—	2024年6月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 理由

当社の配当方針は、連結当期純利益（親会社株主に帰属する当期純利益）を配当基礎利益とし、その35%を配当原資とするものです。ただし1株当たりの配当金額が年間25円を下回る場合は、25円を配当の下限としております。2025年3月期につきましては、前回発表予想値に対し連結当期純利益が大きく下回ったことから、配当基礎利益に基づく1株当たりの配当金額が下限に達しませんでした。以上から年間の1株当たり配当金額として25円を採用し、昨年第2四半期末の支給額12円を差し引いた13円を配当することとさせていただきます。

### (ご参考)

	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想（2025年2月7日）	12.00円	20.00円	32.00円
当期実績	12.00円	13.00円	25.00円
(ご参考) 前期実績	10.00円	15.00円	25.00円

以上